

NO. 359
令和2年7月21日

宇工高だより

URL <http://www.ube-t.ysn21.jp>
E-メール ube-t@ysn21.jp

発行 山口県立宇部工業高等学校
編集・発行 1学年

期末テストが終わり、もうすぐ夏休みに入ります。コロナ禍で急遽休校になったりして大変な環境の中での1学期間でありましたが、1年生も学校に慣れ、学校行事、勉強、部活等、充実した毎日を過ごしていると思います。中学校までと異なって、実習の機会や職業の意識付けに関する授業が増えたのではないのでしょうか。とは言え、年間当初の計画にあった工場見学もやむなき事情により、中止になってしまいました。本来ならば、この見学を通して生徒が学んだ職業観や社会人としての心構え等の感想を紹介したいところではございましたが、これに替えまして、生徒自身が抱いております高校入学後の思いの一部を紹介させていただきます。

機械科1年

○入学して、勉強も機械工作や情報など中学校ではやっていないことの勉強で、難しいし、覚えるのも大変です。危険物も覚えづらいし、勉強の方法が分からず戸惑っています。部活も遅くまであり、勉強する時間がうまく取れないけど、時間を上手く作って勉強していきたい。部活では、中学校の頃より、とても基礎を徹底し、練習中グラウンド内のダッシュ、ノックでの声の大きさ、盛り上げ方、どれをとっても自分が出来ていなかったことをきちんとやっけて、圧倒されました。今でもグラウンドでのダッシュ、返事などでできていない時があるから、出来るように意識したいです。これから勉強も部活も両立して頑張っていこうと思います。勉強では、予習と復習をしっかりして、常にラストストップを目指していきたいです。危険物の試験も近いので、まずは、取得できるように勉強していきたいです。部活では、チーム目標が甲子園出場。そのために頭を使って野球をし、基礎を忠実にやっけていこうと思います。投手としてやっけていく上で、マウンドに立って皆に認めてもらえるような実力と、強い心を身につけ、練習は誰よりも声を出したりしたいです。また、チームで決めていることを忠実にやり、先輩について行きつつ、自分が引っ張っていき気持ちを忘れずに、これからの練習に取り組みたいです。

将来、私はプロ野球への道へ進みたいと思っています。でも今のままではきつとなれないと思います。練習への取り組み方、自分への追い込み方、学校生活を変えていかなければいけないと思います。まずは、学校生活。これが正されれば野球も上達するといつもコーチや監督さんがおっしゃっているので、信じてやっけていきたいです。学校生活が変われば、周りに気が付けるようになるし、練習への取り組み方が変わってくると思うので、しっかりしていきたいです。

○これからの学校生活の目標は、先ず、一年生の間にクラスの中心となってクラスをまとめ、部活動では、Aチーム入りが出来るようになりたいです。二年生になったら、生徒会役員となってこの学校の生徒会活動に関わって行きたいです。部活動では、新たに入学してくる一年生の模範となるような行動を取り、レギュラーに入って三年生を大会で勝たせられるようなプレーをしたいです。そして、三年生になった時は、生徒会の中心メンバーとなって、学校中の生徒や先生方に「君なら大丈夫」「君なら安心して任せられる」と、思われる人になりたいと思います。部活動では、キャプテンとなってチームを引っ張っていき、後輩に尊敬され、同級生には信頼されるような行動を取れるようになっていきたいと思っています。この目標を達成できるよう頑張ります。

電子機械科1年

○最初は正直に言うと学校が休校になりラッキーだと思いました。勉強は学校から出された課題しかせず、運動もたまにしかせず、家の手伝いも自分からあまり進んでせず、親に負担をかけながら楽をして過ごしていました。日が経つにつれて学校でみんなと授業を受けたり、部活動を一生懸命にやったり、友達といつでも会って話ができる日常がどれだけ幸せなことなのかと感じるようになりました。これからはこの休校期間の反省を活かし、どんな時でも人のため、自分の為

に何か頑張れる人間になり、より高みを目指し日々努力したいと思いました。そして、将来良い社会人となり、多くの人の為に役に立つ立派な大人になれるよう精進しようと思いました。

○私は、高校に入学し野球部に入学しました。毎日練習は大変ですが、野球部に入学が一番感じることは、先輩方の人間性の素晴らしさです。練習に参加してから自分がどれだけ未熟な人間なのかということを知られました。先生方が荷物を持っていたら代わりに行く、先輩方がグラウンドを整備していたらすぐに代わるなど細かい部分に気を配ることができませんでした。今では、入学したころよりは、細かい部分に気を配れるようになりましたが、先輩方と比べるとまだまだです。もっと細かい部分を意識し、プレーにも活かして野球をうまくなりたいです。私と2、3年生との実力差は大きいですが、今は大きな声を出し、周りに気を配り、一生懸命練習しうまくなって一日でも早くレギュラーになりたいです。そして目標は甲子園出場です。

電気科1年

○休校期間も終わり高校生活が本格的に始まり、毎日がとても楽しいです。とくに僕は、部活動がとても楽しく好きです。友達もできて学校の行き帰りも一緒に学校が楽しいです。勉強面では、中学とは違い、専門科目があり、それは少し難しいです。でも毎日習ったことは家で勉強しています。分からないところは今のところはないけど、これから先は少し不安なので予習も頑張りたいです。同じ出身中学校の人がいなく、知り合いもいなくて不安だったけど本当に良い友達が出来て良かったと思っています。これから3年間クラスと一緒にいると思うとこれからがとても楽しみです。僕は、これから学校生活では部活を楽しむことと勉強の両立を頑張りたいと思います。

○臨時休校が終わって約1週間が経過しました。正直、僕は今の生活の毎日がきついです。毎日早起きをして、学校に行き、6時間の授業を受け、部活をしてから家に帰る、この生活習慣に早くも辛さを感じています。特に部活では、筋肉痛が治る前に同じ練習をしての繰り返しで自分の体とはいえ、少し心配です。勿論、その辛いことを覚悟の上で自分がこの高校を選んだというのは分かっています。でも、長期の休校だったのもあり、想像以上にきついです。また、校則とは分かっているながらも、なぜ他の学校では良いのに本校はスマホが駄目なんだろうと余計なことも考えてしまいます。それでも学校は毎日楽しいです。毎日が充実しています。これ以上臨時休校になってほしくないです。そんな風にポジティブに今日からまた頑張っていきます。

化学工業科1年

○コロナウイルスの影響で発令された緊急事態宣言でやむなく休校。その間に与えられた課題を繰り返し勉強してきました。でもやっぱり、学校にいる時より勉強時間は減ってしまいました。最初は少しうれしい気持ちでいたのは事実だけど、考えてみれば家に先生がいるわけではないので分からない問題を教わることもできないし、部活面でも道具がないので活動できません。休校になっても何一つ良いことがないことが分かりました。休校で生じたブランクをすぐにでも解消して勉強、部活両方を頑張っていきます。

○私はこれからの学校生活をメリハリのあるものにしたいです。中学校生活では、苦手な物から逃げ、楽をしていき、最後には地獄を見ました。なので、高校生活では苦手なものに対しても一生懸命挑んでいこうと思います。テストでは欠点を取らずきちんと進級できるのか、資格試験では合格できるのかいろいろ不安がありますが、中学の時とは違う自分になれるように頑張りたいと思います。勉強だけではなく、人間関係、部活動でも同じくらい頑張ります。中学の友達が、「到達点なんてないよ」と教えてくれました。なので、十分な結果が出たとしても、更に向こうへ！と思い自らの力をどんどん伸ばしていこうと思います。一つのものだけではなく、全てに頑張る、更に向こうへ！をモットーにして進んでいきます。

夏休みの主な行事

7月22日(水)	終業式、追考査①
7月27日(月)	追考査②
7月27日(月)～29日(水)	保護者個人面談
8月12日(水)～15日(土)	閉庁日
8月24日(月)	始業式